

医師と医師会を結ぶ情報紙

平成28年6月15日／毎月1回15日発行

都医NEWS

Vol.
604

発行所 公益社団法人 東京都医師会 〒101-8328 千代田区神田駿河台2-5 TEL.03-3294-8821(代) 定価 1部75円

都民を支える医療・介護の多職種連携講演会	01
底流／地区医師会長連絡協議会報告	02
東京都医師会 ACLS 高度スキル講習会開催／ 大学病院で初期研修医へ講演 ほか	03
第136回 日本医師会臨時代議員会 ほか	04
みどりの広場 ほか	05
ふれあいポスト	06
都医からのお知らせ ほか	07
地区医師会長からの一言	10



ニコライ堂

都民を支える医療・介護の多職種連携講演会 ～食と摂食嚥下・口腔ケア～

東京都と東京都医師会が「都民を支える医療・介護の多職種連携講演会」を3月19日(土)に開催した。東京都在宅療養推進基盤整備事業では、医療・介護多職種連携推進のための多職種による初めの会である。歯科医師会・薬剤師会・訪問看護ステーション協議会・看護協会・介護支援専門員研究協議会・介護福祉士会・栄養士会・言語聴覚士会・社会福祉士会・老人保健施設協議会・全国有料老人ホーム協会・認知症の人と家族の会・老人クラブ連合会・社会福祉協議会・理学療法士協会・作業療法士会・医療社会事業協会から149名、医師・行政を含めると計234名の参加があった。

尾崎治夫会長は開会挨拶で、超高齢社会での多職種連携について提案した。また飯島勝矢東京大学高齢社会総合研究機構准教授は「医療・介護における地域包括ケア推進のための多職種連携について」と題した基調講演で、「フレイル(年齢による筋力心身の活力低下)」の予防が重要と語り、サポーター養成活動について力説した。



尾崎治夫会長

シンポジウムでは、7人の多職種の方々から実例を交えて「食と摂食嚥下・口腔ケア」が発表され、食を中心としたような連携ができるかが提案された。パネルディスカッションでは、白井淳子東京都福祉保健局医療政策部歯科担当課長から摂食嚥下機能支援事業結果が報告された。安藤高夫理事からは、食形態の工夫と移行しても熱い議論が続いた。

夫による連携推進の助言があった。座長を務めた平川博之理事、森久保雅道理事の両医師会理事を代表して渡辺象理事が最後に挨拶し、多職種連携の重要性を再認識するとともに、来年度も同会を開催し都民の支えとなるよう約束した。また、『住み慣れた街でいつまでも』チームで支えるあなたの暮らしの冊子を東京都と作成し、都民の選択と心構えを啓発したいと抱負を述べた。閉会后、参加者交流会へと移行しても熱い議論が続いた。



安藤高夫理事



渡辺 象理事



平川博之理事



森久保雅道理事



質疑応答の様子

東京都医師会定例記者会見

4月26日(火)

本年度最初の東京都医師会定例記者会見が、4月26日(火)に東京都医師会において天木聡理事の司会により開催された。

「職場で始める！感染症対応力向上プロジェクト」について、尾崎治夫会長が挨拶で「企業での感染症対応に役立つもの」と紹介したのに続き、鳥居明理事より詳細な説明があった。同プロジェクトの主旨は、「フロウウイルスが流行しているが予防方法が分からない」「インフルエンザで係員が3名欠勤して仕事が回らない」などの状況に際し、各企業に对应力をつけてもらうことである。その体制について鳥居理事は、「東京商工会議所・東京都医師会・東京都

の三者が連携し、それぞれの強みを生かし参加企業をアシストする。医師会は予防接種等協力医療機関の確保、産業医や地域産業保健センターの協力体制に力を注ぐ。東京商工会議所と東京都は、企業等への事業周知、教材等の作成・提供を分担し、協力企業、達成企業を都のホームページに掲載しPRする」と語った。

また実際の取り組みについて、「I 感染症理解のための従業者研修、II 感染症BCP(業務継続計画)の作成、III 風しん予防対策の推進の3コースを提供し、企業の取り組みをサポートする。具体的には、風しんの抗体保有率(集団免疫率)を9割程度にする

ため従業員の抗体保有状況確認、免疫の不明な従業員には抗体検査・予防接種を受けることを促すことである。そして都民のために予防接種が受けられる医療機関を3740カ所提供する」と説明した。参加した記者からは、現在の参加企業数やプロジェクト

の施行時期についての質問があった。また、風しんの感染予防に関しては、妊娠可能な女性だけでなく男性への取り組みについても質問が出た。

参加メディア…日本医療企画、CBnews、日本経済新聞社、時事通信社、日刊ゲンダイ



鳥居明理事

初めて大学病院で初期研修医へ講演

「医師会とは？そしてその使命」



講演する橋本理事

4月1日(金)、大田区大森の東邦大学医学部において、新年度の初期研修医に対するオリエンテーションの一環として、橋本雄幸理事が「医師会とは？そしてその使命」と題した講演を行った。東京都医師会では医学生に対する講演を野中博前会長在任時よりすでに都内5大学の医学部で行っていたが、国家試験に合格したばかりの大学病院初期研修医に対する講演は初めてである。

東邦大学医学部附属3病院(大森、大橋、佐倉)の初期研修医70余名が参加し、オリエンテーションの最後には彼らの東邦大学医師会入会が準備されているという、医師会の役員にとっては願ってもない場が提供された。



気管挿管と蘇生バッグによる用手人工呼吸の訓練

橋本理事は、「医」の世界では医療・医学とともに「医政(制)」も重要で、そこに医師会は大きく関わっており、医師の社会に対する公的な活動の拠点になっている法人組織であることを概説した。併せて、社会保障を取り巻く我が国の現状の政治・経済的な状況を説明し、今後社会保障費の大きな伸びが期待できない中で、少子高



オリエンテーションに参加する初期研修医

東京都医師会ACLS高度スキル講習会開催



講義の様子

3月26日(土)と27日(日)の両日、東京都医師会において、平成27年度東京都医師会ACLS高度スキル講習会が開催された。週末にも関わらず、計23名の医師が参加し熱気の溢れる講習会となった。

今回の講習会は、日本蘇生協議会により昨年10月に改訂された最新の心肺蘇生ガイドライン2015に準拠した内容で行われた。この改訂では、呼吸をしているかがわからないなど、心停止かどうかの判断に自信が持てなくても、心停止でなかった場合を恐れずに、ただちに心肺蘇生を開始することが強調されている。心停止の疑われるあらゆる人に対して胸骨圧迫を行うことが大前提となるので、約5センチの深さ、100〜120回/分のテンポで圧迫する練習が行われた。また、医療従事者として病院内で発生した心停止患者に最適な心肺蘇生を行うことが願われる。

今回の4時間のACLS高度スキル講習会では、事前に受講した東京都AED講習会と合わせて、日本医師会ACLS研修の修了証交付が申請できる。万一の時に役立つことが願われる。

日本医師会 第136回 臨時代議員会

都医選出の天木聡代議員が代表質問、森久保雅道代議員が個人質問



天木 聡代議員

第136回日本医師会臨時代議員会が3月27日（日）、日本医師会館で開催された。開会挨拶に立った日本医師会横倉義武会長は、「『かかりつけ医』を中心とした『まちづくり』、変革期を担う人材育成の視点に立った『人づくり』、そして医療政策をリードし続ける強い医師会への『組織づくり』に取り組み中で、わが国の医療システムが、真に世界を『安心』へと導くモデルになるよう努めていく』と述べた。

また個人質問は、森久保雅道代議員が「日医の考える『かかりつけ医』とは何か」を質問し、鈴木邦彦常任理事から「日医からつけ医機能研修制度」は日医綱領を踏まえて、

「かかりつけ医機能を充実・強化することが目的である。地域医療を実践する医師はかかりつけ医研修を受講してほしい。その実施主体は都道府県医師会と考えており、都道府県医師会は前向きに考えてもらいたい」旨の回答があった。その後、それぞれの質疑が活発に行われ、日程はすべて終了した。

引き続き、平成27年度日本医師会予算補正並びに平成28年度日本医師会事業計画及び予算の報告後、財務委員長から財務委員会結果報告が行われた。その後、議事に入り第1号議案平成27年度日本医師会会費減免申請の件が上程され、提案理由の説明後、質疑・表決され承認された。

その後、各ブロックの代表質問8件、個人質問12件並びに関連質問が行われた。

東京ブロックからは、天木聡代議員が「2025年を見



森久保雅道代議員

東京消防庁救急相談センターについて

■平成28年東京消防庁救急相談センター受付状況（速報値）【平成28年1月1日から3月31日まで】

	累 計	前年件数	前年同時期増減 (増減比)	受付件数に 占める割合	前年同時期	一日あたりの 件数
総 着 信 件 数	103,536	95,192	8,344 (8.8%)			1,137.8
受 付 件 数	95,766	87,015	8,751 (10.1%)	—	—	1,052.4
医 療 機 関 案 内	58,785	55,162	3,623 (6.6%)	61.4%	63.4%	646.0
救 急 相 談	36,798	31,541	5,257 (16.7%)	38.4%	36.2%	404.4
救 急 要 請	6,993	5,641	1,352 (24.0%)	(※1) 19.0%	(※1) 17.9%	76.8
相 談 前 救 急 要 請	80	46	34 (73.9%)	0.1%	0.1%	0.9
か け 直 し 依 頼	103	264	-161 (-61.0%)	0.1%	0.3%	1.1
そ の 他 (苦 情)	0	2	-2 (-100.0%)	0.0%	0.0%	0.0
ト ラ フ ィ ッ ク 件 数 (※2)	7,770	8,177	-407 (-5.0%)			85.4

(※1) 救急相談件数に占める割合 (※2) トラフィック件数とは、相談者が電話するも全ての職員が対応中であり、電話に出られなかった件数をいう。

医 師 助 言	6,833	6,033	800 (13.3%)	7.1%	6.9%	75.1
---------	-------	-------	-------------	------	------	------

相談医派遣で表彰 —西東京市相談医の奮闘—

散る桜に儚さを感じる4月の初旬、うれしいニュースが飛び込んできました。西東京市救急相談医の努力が認められ表彰いただき、喜びと共に職務の重責にさらに邁進しようと気持ちを新たにしております。西東京市医師会では、救急相談業務に3名の医師が毎月出務しております。いずれの医師も臨床業務だけでなく医療機関の経営業務や医師会業務に携わり、時間のない中で都民の生命を守るために奮闘してきました。酒の席では、業務中の苦労や難しさについての本音を語ります。しかし、医療専門職から見れば取るに足りないことでも、知識のない市民は不安の中で1本の電話を頼りに必死に病気と向き合っていることが業務を通じて伺い知れます。相談件数は毎年増加しており、この業務の重要性はますます高まっています。この難しい任務をこなし表彰を受けたことは、西東京市医師会及び相談医の誇りであり、財産になるかと思います。会員のさらなる協力を得て、救急相談業務に微力ながら今後もお役に立てればと思います。(西東京市医師会)

101
みどりの
広場【急募】タバコに感染した
地球の担当医一般社団法人日本禁煙学会監事
東嶋とげぬき地蔵尊高岩寺 住職・医師

来馬明規

タバコを「地球の慢性感染症」として報告する。

この感染症の4大症状を以下に示すが、巧妙に隠蔽されているので、初見の読者も少なくないだろう。



あなたのタバコはアフリカの子供が作っています

① 原料生産地の小児労働

タバコ製品の原料「葉タバコ」は農産物である。いまや国内で消費されるタバコ製品の8割以上が海外産の「葉タバコ」に由来する。

その諸外国の葉タバコ農園では、子ども達が奴隷のように働かされているが、我が国では殆ど報道されていない(写真アフリカ・マラウイの子ども)。

「葉タバコ」生産は「最悪の小児労働」とされ、10歳未満の子どもが日当10円ほどの低賃金で、通学もせずに働かされている。作業中にニコチン



いる日本の農家は最盛期の1割未満に縮小。耕作者はすでに6千人を割り込み、廃作奨励金が支給されている。だから国内の農民保護を根拠にしたタバコ擁護は虚構なのだ。

② 麻薬・覚せい剤と同じビジネスモデル

小児労働と搾取で得た安い原料と、ニコチンの強い依存性の効果でタバコ産業は莫大な利益をあげている。億単位の年収を得る幹部達がいる。

農民から1キログラム百円ほどで買い上げた「葉タバコ」は、仲買を経て日本で25箱ほどのタバコ製品となり、1万円・百倍の収入を生む。売上の半分以上を納税し、経費を

引き、FCTC(タバコ規制枠組み条約)違反のCMやCSRに湯水の如く金をつぎ込んでもお儲けなのが「ニコチンビジネス」だ。麻薬・覚せい剤の売買と本質的に変わらない。

「タバコは嗜好品」という洗脳に気がつき、「反社会団体が扱う覚せい剤」と「タバコ産業が配給するニコチン」を同一視することが、この感染症の「病理」を理解する出発点と言える。

③ 喫煙者は騙されている

「依存性毒物」というタバコ製品の正体はいまなお隠蔽されている。

たとえば日常臨床ではニコチン依存が「生活習慣」、ニコチンの離脱(禁断)症状が「ストレス」とも表現されるが、これはおかしい。

タバコのCMは、「吸う人も吸わない人も心地よい世の中へ」という。喫煙する・しないが「個性や多様性」に、分煙が「非喫煙者が果たすべき寛容の美德」にすり替えられている。

タバコは「吸い込め詐欺」なのである！FCTC違反の奇麗なパッケージに騙され、その指し通りに消費すると無数の命が失われるからだ。大量殺戮が美化されることはあり得ない。

④ 毎年6百万人が犠牲に

喫煙者は約10歳短命で、毎年6百万人が喫煙関連疾患で命を落とす。

タバコの生産と消費には必ず「低教育」「貧困」が存在し、継代されていく。低教育の継代は前述の「症状」に気づかれぬようにしながら、タバコの生産・消費を維持するためにとて都合が良い。

これら「4大症状」は複雑に見えても、病態さえ把握できればわずか4行の診療サマリでまとめられる。

作って死に 農民搾取
売って儲け 狂薬巨利
買って騙され 毒物美化
吸って死ぬ 得病早死

⑤ 卒煙指導は非言語的に

かかる感染症の根治を一般臨床医が実践することは容易ではないが、目の前の喫煙者を地道に卒煙に導くことの積み重ねが地球を救うことに繋がると信じていたい。しかし、喫煙者の眼には硬いウロコが付いていて、タバコの害を示すグラフや数字はどんなに明白でも説得力を持たない。

そこで筆者の外来診療ではノートPCで海外の「卒煙動画」を供覧し、非言語的な卒煙指導を実践している。ネットから容易に入手できる米国CDCや英国NHSの「卒煙勧奨動画」は、グラフや数字の羅列よりはるかにインパクトが強く患者の顔色もみるみる変わってくる。

さまざまな小道具も用いる。患者に人工喉頭の音を聴かせ、歌をうたい、喉頭がんの現実を非言語的に伝える手法は、強い手応えを感じている。これだけで卒煙してくれた患者も少なくない。

筆者はタバコ問題を人類の

課題・地球の感染症として捉え、早期回復を願いつつ、さまざまな実践活動を行っている。

あらためて読者各位にも、地球治療の医師団への参加として「Think Globally Act Locally」の実践を期待している。

参考
キーワード「child labor tobacco」でGoogleやYouTubeなどを検索し、人権擁護団体の記事・動画(「Human Rights Watch」「Plan International」など)を参照。



中落合付近の山手通り。広い歩道が煉瓦できれいに舗装され、自転車道とは色分けされています。ツツジ等の街路樹もきれいです。

山手通りと林芙美子記念館

地元の人に愛される
散歩コース

趣味の散歩

の、約2キロメートルの距離です。歩道の幅は広く、レンガでしっかりと舗装してあり、自転車用の道とは色分けしてあります。車道と歩道の境、車道の中央分離帯には高い建物が少ないので、空が広く、気持ちよく散歩できます。

山手通りは目白通りからゆるい下り坂で、西武線の中井駅に近づくこと、ゆるい丘状になり、思わず「丘を越えて」のメロディが浮かびます。丘を越えて大江戸線の中井駅付近から早稲田通りまでは

さて、中井駅の北側にある細い道を西へ約200メートル程進みますと「四の坂」の上り口に林芙美子記念館があります。彼女が住んで執筆した家で、落ち着いたたたずまいと、庭の美しさに感激しました。入館料150円です。ぜひご来館ください。

(新宿区医師会・菅公修)

知ってますか?

フクラハギと心不全

慢性心不全患者におけるサルコペニア(筋肉量の減少)は、予後を予測する上で重要な指標になっている。

従来はCTやMRIなどの大掛かりな検査でしか評価ができなかったが、簡便に利用できる3つの指標「年齢」「握力」「フクラハギの太さ」を用いてこのサルコペニアのスクリーニングが可能で、このことは心臓病患者においても有効であることが明らかにされた。

掲示板

死ぬまで健康でいられる
5つの習慣

菅原道仁 著



健康寿命を伸ばすためには何が必要なのか。巷間さまざまな健康法が取りざたされているが、筆者は脳外科医としてその救急の現場から得られた患者像から鑑みて、たとえ一命を取り留めてもその後の人生には重い制限が強いられることが多いと感じ、「手遅れになつてからでは遅い。元氣なうちから意識を変えて、一生健康でいられる生活習慣を身につけてほしい」と啓発に目覚める。そのために必要なのは、まず自分らしい人生を見極め、健康に対する意識を持つこと。そのため

の5つのキーワード(ワクワクする人生の目的を持つ。頭の中の健康スイッチを入れる。容姿に気を配る。小さい不調も放置しない。死に至る病気を予測する)を示し、筆者の観点から具体的に紹介している。明日からの外来の1つの話題として期待できる1冊である。

発行▼講談社 価格▼1,300円(税別)

ふれあい♥ポスト



各地区会報から

新宿区医師会

矢谷達樹

天赦日

「天赦日(てんしゃにち)って何ですか?」。8年ぐらい前、長くマンション生活をしていたので、そろそろ一戸建て住宅の購入を検討した。よさそうな物件があり購入することになった。その時、売り主から「契約は天赦日にお願いします」と、言われた。別に日にちにこだわらないので指示通りに契約した。1年の内、何日か存在する天赦日。その時は別に感じなかったのであるが、昨年郵政3社の株を証券会社の方に勧められるとおり購入した。出だし順調であった。久しぶりにホクホクであった。しかしいつまで持ち続けたらいいの

かは分からなかった。昭和の終わり、まだ独身時代に株を購入し、売り方がわからずひどい目にあった経験がある。一体いつ売ったらいいのだろうか? そうだ天赦日にしよう。平成27年12月14日である。長く持っても落ち着かないし、毎日日経の株価を見たりするのも疲れる。そう思い売却した。年が明けて原油安、円安、日銀のマイナス金利導入など色々あり、株が下がってきた。もちろん郵政3社も同様である。今本当によかったと思っている。決断したい時はこの日を使うのがいいかもしれない。

(新宿区医師会誌 第646号から抜粋)

西東京市医師会

川村健二

シルバーシート

年金支払い通知書と介護保険被保険者証が届き、高齢者の仲間入りをしたと実感させられる。さらに初孫もできるとなると敬老の日も他人事ではない。2015年の9月のカレンダーを見ると19日から土日と祝日が重なり2009年以来の5連休となり、これをシルバーウィークと言うらしい。春のゴールデンウィークに対する言葉であることは言うまでもないが、この連休に敬老の日が含まれていることが関係していると思うのは考え過ぎであろうか。

最近は老人などという直接的な言い方は避けて、熟年とかシニアなどとぼかした言い方をすることが多い。シルバーもその1つで、シルバー世代とかシルバー人材センターなど高齢者のという複合語として使われている。そもそもシルバーがこのような意味で使われたのは、シルバーシートという言葉がルーツになっている。シルバーシートという名前を付けたのは旧国鉄である。高齢者や身体障害者を対象に他の座席と区別するため、新幹線0系電車の座席に使うシルバーグレー色の予備布地を利用してシートを設定したことからといわれ、本来は白髪とは関係がないはずであるが、高齢者→白髪→シルバーという連想が働いて広く使われるようになったと考えられる。

そのシルバーシート、今は優先席と表示されることが多いが、最近になって気になる存在になってきた。実際には譲られたことはま



忍野村

府中市医師会 弓狩健一

だないが、座っている人の多くは自分より若いので、近くにいると譲られるかもしれないという恐怖感がある。譲られて断るのも意地を張っているようだし譲った人にも失礼だ。譲られればそれだけ年配に見られている、あるいは疲れているように見られている証拠と思うとあまりいい気はしない。自分が席を譲った場合、相手に同じ思いをさせるのではないか、実際は年下ではないかなどといろいろな気を使ったりして落ち着かない。そんなわけで優先席にはできる限り近づかないようにしている。

(西東京市医師会報 第59号から抜粋)

無声拝聴

自分の口で食べられる喜び

自分の口で好きなものを食べられる喜びは、本人はじめ家族に笑みをもたらす力があると感じたので紹介したい。独居老人が、心不全・慢性腎臓病・糖尿病・下行結腸癌術後状態で入院となった。入院当初より奇妙なしゃっくりを繰り返しており、いつか誤嚥するのでは感じていたが、6日目に38度の発熱があり酸素飽和濃度が86%と低下した。案の定、胸部CT検査をすると誤嚥性肺炎の所見であった(白血球20,000)。その後、同様のことを繰り返したため食道透視とVE検査(内視鏡的嚥下機能検査)を施行した。食道裂孔ヘルニアと嚥下機能低下の所見を得た。詳細な検討がなされ、適切な食形態が決められた。さらに、座位が誤嚥防止となると判断され、介護施設の老健に生活の場を引き継ぐこととなった。それ以降、誤嚥を起こすことなく安寧に過ごされ明るい表情

自分の口で好きなものを食べられる喜びは、本人はじめ家族に笑みをもたらす力があると感じたので紹介したい。独居老人が、心不全・慢性腎臓病・糖尿病・下行結腸癌術後状態で入院となった。入院当初より奇妙なしゃっくりを繰り返しており、いつか誤嚥するのでは感じていたが、6日目に38度の発熱があり酸素飽和濃度が86%と低下した。案の定、胸部CT検査をすると誤嚥性肺炎の所見であった(白血球20,000)。その後、同様のことを繰り返したため食道透視とVE検査(内視鏡的嚥下機能検査)を施行した。食道裂孔ヘルニアと嚥下機能低下の所見を得た。詳細な検討がなされ、適切な食形態が決められた。さらに、座位が誤嚥防止となると判断され、介護施設の老健に生活の場を引き継ぐこととなった。それ以降、誤嚥を起こすことなく安寧に過ごされ明るい表情

（東海林 豊）

都医からのお知らせ

INFORMATION

東京内科医会 第203回臨床研究会
(症例検討とミニレクチャー)

問合先

東京内科医会 TEL:03-6256-0414

日時▶

7月9日(土) 15時45分～18時

会場▶

日本大学医学部附属板橋病院 第2臨床講堂(東京都板橋区大谷口上町30-1)

担当▶

阿部雅紀(日本大学医学部 内科学系腎臓高血圧内内分泌内科学分野 主任教授)、渡邊一郎(日

本大学医学部 内科学系循環器内科学分野 教授)

プログラム▶

症例検討／2題、ミニレクチャー／2題、病院見学あり

会費▶

無料

取得単位▶

日医生涯教育制度1単位(申請中)

第425回 国際治療談話会例会「副腎疾患」

問合先

(公財)日本国際医学協会事務局 世田谷区上馬1-15-3MK三軒茶屋ビル3F
TEL:03-5486-0601 FAX:03-5486-0599
E-mail:admin@imsj.or.jp URL:http://www.imsj.or.jp/

日時▶

7月21日(木) 18時～20時

会場▶

学士会館2階 202号室(千代田区神田錦町3-28<駐車場無料>) TEL:03-3292-5936

司会▶

伊藤公一((公財)日本国際医学協会常務理事)

開会挨拶▶

石橋健一((公財)日本国際医学協会理事長)

【第1部】講演▶

①「副腎疾患の診療：最新の進歩と今後の課題」成瀬光栄(国立病院機構京都医療センター臨床研究センター副セン

ター長・特別研究員)②「副腎腫瘍に対する外科治療の進歩」中川 健(東京歯科大学市川総合病院 泌尿科教授)

【第2部】感想▶

「戦後ドイツの70年 ―「過去の克服」をめぐる―」穴山朝子(一般社団法人情報通信医学研究所 主幹研究員)

会費▶

会員5,000円、非会員6,000円、学生2,000円

取得単位▶

日医生涯教育制度1単位(CC:23、74)、(公財)日本薬剤師研修センター認定薬剤師制度1単位

第37回 慈恵医大夏季セミナー「ここまで変わった痛みの治療」

問合先

慈恵医大生涯学習センター 港区西新橋3-25-8
TEL:03-3433-1111(内線2634)

日時▶

8月6日(土) 16時～18時30分

会場▶

東京慈恵会医科大学 大学1号館講堂(3階)

司会▶

中山和彦(精神神経科)

講演▶

①「最新脳科学でわかってきた痛みのメカニズム」加藤總夫(神経科学研究部)②「痛みの治療アップデート(漢方も含めて)」廖 英和(ペインクリニック)③「NSAIDsを中心とした薬物による腎障害」大野岩男

(総合診療部)④「癌の痛みに対する緩和ケアの役割」下山直人(麻酔科)⑤「がんの痛みのケアと看護の役割」角田真由美(看護部)

申込方法▶

はがきに住所・氏名(フリガナ)、電話番号、所属医師会、懇親会出欠を記入のうえ、7月30日(土)までにお申し込みください。

取得単位▶

日医生涯教育制度2.5単位(CC:2、15、81、83)

我が国における高齢者と外国人の結核

東京都医師会
感染症予防検討委員会

日本の結核罹患率は10万対15.4(2014年)であり、欧米先進国の罹患率10万対5以下に比べればきわめて高く、日本は結核中蔓延国である。結核患者の大部分を高齢者が占めており、70歳以上の全体に占める割合は58.2%であり、80歳以上は37.7%を占める(2014年)。高齢者は結核の高蔓延時代を経験しているため、年齢が高くなるにつれ結核の推定既感染率が上昇し、高齢ゆえに免疫機能が低下して内因性の再燃を起こしてくるものと思われる。高齢者結核の特徴としては、喀痰塗抹陽性率が高い、受診の遅れよりも診断の遅れが目立つ、他疾患通院中発見割合や他疾患入院中発見割合が高い、有症状発見の割合は加齢と共に上昇するが呼吸器症状以外の症状のみの割合が高い、胸部X線像にて空洞影を認める率は高齢者ほど低いなどが挙げられる。高齢者結核は予後不良である。2012年に65歳以上の高齢者結核で治療開始後1年以内に死亡した者は32.2%、3ヵ月以内に死亡した者は19.2%であり、早期に死亡する例が多い。3ヵ月以内の結核死亡割合は、加齢と共に急速に増大し、90歳以上では37.7%であった。

外国出生者の結核全体に占める割合は年々増えており、2014年には5.8%に達した。若年結核では外国出生者の割合が高く、20代では44.1%であった。15～29歳の外国人結核患者の半数近くが生徒・学生であるが、中国と韓国の留学生は2010年から減少傾向にある一方で、ベトナムとネパールの留学生数が大きく増加しているという。

日本の結核患者は全体では高齢者が多く、若年結核では外国出生者が多いことを念頭に置いて、結核の早期診断を心がけなければならない。

(文責：永井英明)

訂正とお詫び

都医ニュース第603号(平成28年5月15日発行)に掲載いたしました「感染症豆知識」13行目の「ジョージア州」は「**コタ**州」の誤りでした。訂正してお詫び申し上げます。

東京都医師国保組合からのお知らせ

個人番号(マイナンバー)ご提供のお願い

国は新しい法律に基づき、本年から個人番号(マイナンバー)の利用を開始しました。

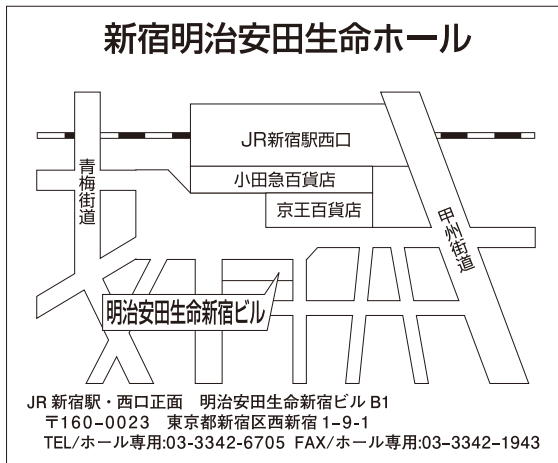
この法律により、保険者である当組合は、加入している被保険者全員の個人番号を提供していただくことになりましたので、医師国保組合に加入している先生方には、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

○お送りした「個人番号提供書」に必要事項を記入して、当組合までご返送ください。

○当組合に加入している従業員がいる事業主の先生は、従業員全員分の「個人番号提供書」をとりまとめて、先生の分と一緒にご返送ください。

みなさまのご理解とご協力をお願いいたします

詳しくは、東京都医師国保組合までお問い合わせください。
☎ 03-3270-6433



日本医師会生涯教育講座

日時 平成28年7月14日(木)

場所 新宿明治安田生命ホール

(新宿区西新宿 1-9-1)
(TEL:03-3342-6705)

日本医師会生涯教育制度 2 単位
カリキュラムコード 11、19、46、82
日本内科学会認定
総合内科専門医更新単位 2 単位

講演

午後1時30分～4時30分

座長 東京都医師会理事

友安茂

東京医科大学

呼吸器内科学分野教授

瀬戸口靖弘先生

順天堂大学大学院医学研究科

呼吸器内科学先任准教授

瀨山邦明先生

LABA/LAMA配合剤登場
によるCOPD治療の展望

瀬戸口靖弘先生

COPDの管理目標に運動耐容能だけでなく身体活動性の向上、維持が新たに加えられた。最近の研究から身体活動性は、COPDの最も有力な予後因子であることが明らかになった。運動耐容能や身体活動性は、気流閉塞に伴うAir trappingより生じる肺の過膨張により障害され、この現象は、増悪により著しくなり、また逆に増悪にも影響を及ぼしている。従って、COPDの薬物療法は、過膨張の原因となる気流閉塞の改善に主眼が置かれ、ICSが中心

となる喘息と異なり、LABAやLAMMAの長時間作用性気管支拡張薬が主体をなしている。最近LABA/LAMMA合剤が登場し、複数の臨床試験からLABA/LAMMA合剤の優れたCOPD治療の臨床効果が報告されてきている。また最近ではICS/LABAとの比較試験も実施され、COPD治療に変化をもたらしつつある。本セミナーでは、LABA/LAMMA合剤の臨床効果と今後の展開を解説したい。

COPDを予防し
元気に老いるには？

瀬山邦明先生

COPDはタバコ煙を主とする有害物質を長期に吸入曝露することによって生じる肺の炎症性疾患であるが、その発症には喫煙以外にさまざまな環境因子が関与する。COPDは高齢者の疾患であるが、肺機能障害が進行して自覚症状が出現するに至る病的プロセスは、胎児期、幼小児期、成人期のどの時期においても環境要因の関与により密かに進行している。妊娠中の

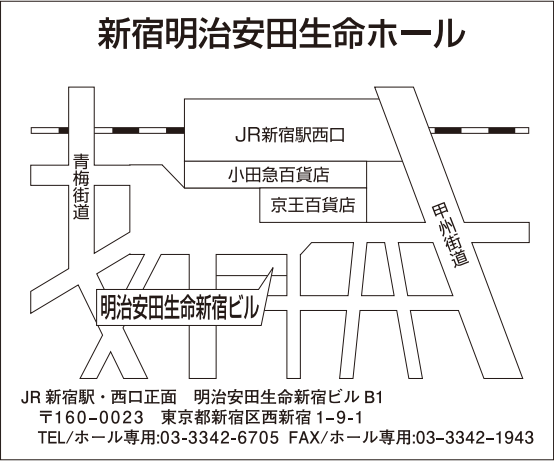
母胎の喫煙、低体重出生、乳幼児期の呼吸器感染、抗酸化物質を豊富に含む野菜や果物の摂取不足、食物繊維の不足、腸内細菌叢の変化、身体活動性の低下等は、喫煙以外にCOPDの発症や病態の進行に關与する環境要因である。肺気腫に代表されるCOPDの肺病変は不可逆的変化であるため、環境要因に着目してCOPD発症を予防する視点が不可欠である。

学術映画 午後1時00分～1時30分

『動画で見る スパイロメトリーのコツ』

監修：自治医科大学呼吸器内科准教授 坂東 政司 先生
自治医科大学臨床検査部 宮沢 義 先生

共催 東京都医師会
日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社



日本医師会生涯教育講座

日時 平成28年7月21日(木)
場所 新宿明治安田生命ホール
(新宿区西新宿 1-9-1)
(TEL:03-3342-6705)

日本医師会生涯教育制度 2 単位
カリキュラムコード 8、11
日本内科学会認定
総合内科専門医更新単位 2 単位

講演 午後1時30分～4時30分

小児のワクチンの 最新知識

座長 東京都医師会理事

友 安 茂

東京大学大学院

生体防御感染症学准教授

四 柳 宏 先生

帝京大学医学部附属溝口病院

小児科教授

渡 辺 博 先生

B型肝炎ワクチンの最新情報

四柳宏先生

B型肝炎ウイルス(HBV)キャリアの血中には、ウイルス粒子に加え、感染性を欠く中空粒子が存在する。最初のHBワクチンは、この中空粒子を精製した血漿ワクチンであった。現在は、酵母を用いてHBs抗原蛋白を発現させた遺伝子組み換え型ワクチンが用いられている。

日本におけるHBワクチンは1980年代に、母子感染予防・職業感染予防の分野でスタートし

た。その効果はめざましく、現在新生児のHBs抗原陽性率は0.02%である。

今後最大の課題は医療従事者以外の水平感染予防である。本年10月からHBワクチンは定期接種化されるが、その対象は本年4月以降に生まれた0歳児である。グローバル化が急速に進む現在、年長児・学童・青年のHBワクチン接種が重要になりつつある。

小児の予防接種、最近の話題

渡辺博先生

本講演では、①予防接種の基礎知識、②水痘ワクチン、③ポリオ根絶計画の現状の3テーマを解説する。

予防接種の基礎知識では、生ワクチンと不活化ワクチンの特徴の違い、不活化ワクチンの接種回数と接種間隔の意味および間隔が開きすぎた場合の対応法、ワクチンの筋肉内接種と皮下接種の効果お

よび局所反応の違いなどを解説する。水痘ワクチンでは、1回接種と2回接種の予防効果の違い、小児期の帯状疱疹予防効果、および成人への接種後の帯状疱疹予防効果について解説する。ポリオに関してはポリオ根絶計画の歴史と現状、および今後のポリオ根絶計画の進展に伴い不活化ポリオワクチンが担う役割などを解説する。

学術映画 午後1時00分～1時30分

『予防接種 保護者へのわかりやすい説明とは
～安心してワクチンを接種していただくために～』

監修：ふじおか小児科院長 藤岡 雅司 先生

共催 東京都医師会
MSD株式会社

地区医師会長からの一言 葛飾区医師会の活動理念

葛飾区医師会長 安藤 進



葛飾区医師会誌に掲載した「葛飾区医師会の活動理念」を述べさせていただきます。

医師法、医療法の観点から

医師法では、医師は、医療および保健指導を掌ることによって公衆衛生の向上及び増進に寄与し、もって国民の健康な生活を確保するものとする定められている。また医療法においては、医療を受ける者による医療に関する適切な選択を支援するために必要な事項や医療の安全を確保するために必要な事項を定めており、医療を受ける者の利益の保護及び良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を図り、もって国民の健康の保持に寄与することを目的としている。我々は、これら医師法・医療法を基に、生命の尊重と尊厳を常に念頭におき、医療を受ける方との間で、治療のみならず疾病予防、患者様の利益を守り、信頼関係を重んじなければならない。

心の持ち方の観点から

以上のことは法律・制度だけで実践できるものではない。もちろん法律・制度が原理原則であるが、我々はその中に「愛」という精神・心の持ち方が必要となってくると考える。

「波羅蜜」という教えのなかに物品・金銭こだわらず、笑顔や親切で他のひとの心を和ませる願施という教えがある。人の悲しみを自分の悲しみと受け止められる、いわゆる「自利利他」が必要であり、この実践が願施につながると考える。「悉有仏性」すなわち、自分のことではなく人を救いたい、そんな心は誰でも持っている。

八正道の教えというのがある。

- 一、正見：とらわれない心を持ち物事を正しく見ること
- 二、正思：物事の正しい判断をすること
- 三、正語：正しく話すこと
- 四、正業：正しい行いをする
- 五、正命：規則正しい生活を送ること
- 六、正精進：正しい努力をすること

七、正念：正しい目標を持つこと

八、正定：心を安らかにするため心を正しく安定させること

「正しい」とは慈悲心、すなわち自他平等であることである。人はひとりでは生きていくことはできない。『生かされている』のである。今日一日生きてこられたのも、いや今までの人生を過ごせたのも『生かされている』のだという感謝の気持ちを常に心に持てば自然と自他平等・慈悲心の思いが生まれ、「正しい」生き方ができるのだと思う。

具体的構想について

さて今後の私の構想を具体的に述べる。

I 地域包括ケアシステムの構築

在宅及び認知症対策を含めた地域包括ケアシステム構築と連携

- 1) 多職種連携
- 2) ICTにおける医療と介護の連携
- 3) 行政との連携
- 4) 病院救急車における高齢者搬送システムの連携

II 変容に対しての対策

- 1) 介護・多職種との連携、地域包括ケアシステムの構築
- 2) 医療事故調査制度

などによる医療の現場の変化に伴い、これに確実に対応し、葛飾区医師会員が安心して医療に専念できる環境対策が必要である。

III 予防医療の充実

IV 危機管理対策

- 1) 新興、再興感染症に対する予防対策
- 2) 災害医療計画の策定のもと防災、減災対策の充実

これらを実践していくことが、葛飾区医師会の活動理念の「医道を昂揚し、医学医術の研磨と、公衆衛生の向上を図り、もって地域の社会福祉の増進を図る」ことになると確信している。